平成 25 年 2 月 25 日

県政記者クラブ各位

北朝鮮の核実験に係る環境放射能水準調査の測定結果について（報告）
（２月 25 日９時現在）

【要旨】

２月 12 日から本県において監視体制を強化し実施している環境放射能水準調査について、**本日９時までの測定結果が判明**しましたのでお知らせします。

○　空間線量率　：**県内 10 測定局※1 で異常なし**

○　降下物：**不検出（人工放射性物質※2）**

○　**なお、２月 22 日（金）に文部科学省から測定終了の指示がありましたので、今回の公表が最終報となります。**

※１　盛岡市、花巻市、奥州市、一関市、大船渡市、釜石市、宮古市、久慈市、二戸市、滝沢村

※２　代表的な物質は、ヨウ素 131、セシウム 137 など。

１　測定結果

(1)　空間線量率

県内 10 地点のモニタリングポスト測定結果について、特別な変化は見られませんでした。

測定期間	盛岡市の測定結果
2/22 ９時 ～ 2/25 ９時	0.019～0.042μGy／h

【注】μGy／h：毎時マイクログレイ（１μGy／h≒１μSv／h）

なお、過去１年間の測定値は、0.017～0.054μGy／h（盛岡市、H24.2～H25.1）。

(2)　大気浮遊じん・降下物

ア　測定機関

岩手県環境保健研究センター（盛岡市北飯岡一丁目 11 番 16 号）

イ　測定場所

岩手県環境保健研究センター屋上

ウ　測定結果

【大気浮遊じん】

試料採取期間	測定結果
2/21 ９時 ～ 2/22 ９時 （測定：2/22 ９時～15 時）	不検出（人工放射性物質）

【降下物】

試料採取期間	測定結果
2/21 15 時 ～ 2/22 15 時 （測定：2/22 15 時～21 時）	不検出（人工放射性物質）

２　今後の対応等

(1)　国の対応

２月 22 日（金）に別添のとおり、放射能モニタリングを通常の体制に戻すことに関する報道発表がありました。

(2)　県の対応

今回の報告をもって、北朝鮮の核実験に係る環境放射能水準調査の報道資料提供を終了します。

なお、これまでの測定結果については、引き続き、県のホームページ「環境放射能に関すること（http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=1424)」から御覧いただけます。

【担当：環境保全課　内線 5355】

放射能モニタリング結果の今後の公表について

平成２５年２月２２日
文　部　科　学　省
放　射　線　対　策　課

２月１２日付放射能対策連絡会議申合せに基づく測定結果については、２月１２日（火）以来、本日２月２２日（金）まで１１日にわたり毎日の結果を公表してきたところですが、明日２月２３日（土）以降は、別紙の通り、通常の体制に復することとなりましたのでお知らせいたします。

別紙

放射能モニタリング結果の今後の発表について

平成２５年２月２２日
内閣官房副長官補室

２月１２日付放射能対策連絡会議申合せに基づく測定結果については、２月１２日（火）以来、本日２月２２日（金）まで１１日間にわたり毎日の結果を公表してきたところですが、すべての測定内容に関して、異常な値は検出されていないと報告されています。

したがって、人体及び環境への影響はないものと判断して差し支えないと考えられることから、本日より申合せに基づくモニタリング強化の運用を以下のようにします。

○モニタリングについては通常体制に復するものとする。

○関係機関等はモニタリングの測定結果等に異常値が検出された場合は、関係省庁を通じて内閣官房副長官補室に報告するものとする。

○モニタリング結果の公表については、今後は、異常値が測定された場合の公表とする。

本件連絡先：

○内閣官房副長官補室
内閣参事官　千原（内線）82407
（直通）03-3581-0639
主査　宮澤（内線）82427
（直通）03-3581-5077

電　話　03-5253-2111（代表）
ＦＡＸ　03-3593-2259

○文部科学省科学技術・学術政策局
放射線対策課放射線環境対策室
課　長　小川（内線）3900
室　長　田村（内線）3930
防災管理対策官　大慈弥（内線）3931
（直通）03-6734-4038/4039

電　話　03-5253-4111（代表）
ＦＡＸ　03-6734-4042